

令和元年8月14日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

8月10日現在水稻出穗状況

地 域	出穗割合 (%)		
	本年	平年	前年
東 青	97	77	87
中 南	98	96	97
西 北	100	95	96
上 北	94	77	82
下 北	68	50	49
三 八	96	95	97
県全体	98	90	93

注)各地域農林水産部調べ。小数点以下は四捨五入  
平年値は、過去10カ年の平均

<概況>

8月10日現在の水稻出穗状況は、県全体で98%で、平年に比べて8ポイント高かった。

<技術対策>

出穗後10日間は、開花・受精のため5~6cm位の水深を保つ。高温の場合は、時々水の入れ替えを行い、根の老化防止に努める。

穂いもちと斑点米カメムシ類の防除を徹底する。

早期落水は品質低下につながるので、落水の目安は「乾田で出穗後30~35日、湿田で出穗後20~25日」とする。

参考〈出穗の進度〉 (月/日)

	本年	平年	前年
始 め	8/1	8/3	8/1
最 盛 期	8/4	8/6	8/5
終 わ り	8/9	8/12	8/12

※始 め：出穗した割合が5%に達した日  
※最盛期：出穗した割合が50%に達した日  
※終わり：出穗した割合が95%に達した日



報道機関用提供資料	
担当 課	農産園芸課
担当 者	稻作振興グループ 総括主幹 腰巡好之
電話番号	直通 017-734-9480 内線 5073
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 船水浩人 内線 4967